

久山中便り

久山中学校
令和8年4月24日発行
第08号

中学校で輝く姿

授業参観

24日(金)の午後からは、授業参観を実施しました。たくさんの方の保護者の方にお越しいただきました。ありがとうございました。

二・三年生は、担任の先生の教科の授業。いずみ学級は、数学・国語の学習活動を行いました。

そして、中学校になって初めての参観となった一年生は、学級活動で、グループ・ワーク・トレーニングを行いました。

話し合いのテーマは、「砂漠で生き残るために必要なものは何か。」です。鏡水、食塩コートなどのアイテムが示され、その中から、選択した理由を考えます。



そして、自分の意見をグループの中で交換していただきました。保護者の方も話し合う様子を近くでご覧になっていました。中学校での新たな仲間との楽しそうな交流に、きつと安心していただいたことと思います。

全国学力テスト

23日(木)は、三年生を対象とした全国学力・学習状況調査を実施しました。

国語・数学、そして、前日に英語の三教科でしたが、国語、数学は、段取り扱わない題材を使った問題が多く出題されています。

国語では、「**ら抜き言葉**」に関する問題が出題されました。

【国語問題の一部】



西先生

「ら抜き言葉」とは、「できる」という可能の意味を含む「出られる」を、①「出れる」のようにする言い方のことです。「投げれる」も②「投げられる」の「ら抜き言葉」に当たります。

「ら抜き言葉」は、若年層を中心に、日常会話で広く定着していますが、規範的な文法

では誤用とされているようです。公式な場面では避けた方がよいとのことですが、つつい使用してしまいます。

全国の問題として出題することで、日本語文法の使い方まで考えさせられる調査となりました。

ブロック通信 第1号

各ブロックの通信リーダーから、ブロック通信第1号が発行されました。さっそく、三年生が一・二年生の教室を回って配布しています。

ブロック結団式の振り返りも記載されました。

【良かった点】

- ・話を聞くとときに、話人の目を見て、体を向けていたこと
- ・一年生の返事が良い
- ・時間を守れている など

【改善点】

- ・校歌の声の大きさが、三年生単独の時と全体の時とあまり変わりがいいこと
- ・自分から返事をする、反応 など

そのほかにも、ブロック長や種目リーダーからの一言、マスケットキャプター紹介など、工夫された内容でした。

来週から、全体練習が始まります。気合のはいった三年生リーダーを全員がフォローすることで、練習期間を盛り上げてほしいです。